

あ お も り

# 町村 自治

2025 **4** No.1246

令和 7 年

年 4 回 発行

編集・発行 青森県町村会

〒030-0801 青森市新町二丁目4番1号 TEL. 017-723-1331 FAX. 017-723-1347

HP <http://www.aomori-chousonkai.jp/>

本会定期総会	2
自治功労者表彰名簿	4
特別交付税・ 道路除排雪経費の確保に関する要望	5
いまが旬！	10
エッセイ 田子町長 山本 晴美 氏	14



## 田子にんにく収穫祭

たっこまち  
田子町

6月中旬に田子町農山村広場で「田子にんにく収穫祭」が開催されます。この時期に旬を迎える田子にんにくの掘り取りを体験できるほか、にんにくどっぴきやたっこ王子とのじゃんけん大会なども行われます。そのほかにも、丸ごと生にんにくの素揚げなど、田子にんにくを堪能できる2日間となっています。

# 本会定期総会

# 令和7年度事業計画・予算を決定

## 永年の功績を称えて全国・県表彰



定期総会には町村長はじめ38人が出席

本会は2月27日、青森市のホテル青森で令和7年第1回定期総会を開催した。令和7年度の事業計画及び予算などを決定したほか、人口減少及び少子化対策の強化など11項目の決議を採択した。議事に先立ち、全国町村会表彰の伝達及び青森県町村会表彰として自治功労者の表彰を行った。

定期総会には、町村長をはじめ来賓及び被表彰者など38人が出席した。

はじめに小又会長があいさつで、表彰者へ敬意と祝意を



町村を取り巻く環境について述べる小又会長

国土交通省及び財務省に対し除排雪経費に対する財政支援を要望したことを報告した。さらに、本会の主な収入基盤である各種共済事業について、厳しい環境の中でも事業規模の維持・拡充に努めていく考えを示した。最

述べた。続いて、今冬の豪雪による道路除排雪経費の増加を受け、山田副会長が県、市長会、本会の3団体合同で、

村上総務大臣をはじめ総務省、

後に、本会が昨年10月に創立100周年を迎えたことに触れ、「青森県の30町村は全国の中で6番目の町村数となっている。これを大きな財産にとらえ、厳しい時代環境にあっても、『連携』と『調和』をもって30町村が大きな『輪』となつて、きめ細かい行政対応の推進や諸課題の解決に取り組んでいく」と語った。

## 表彰

総会では、全国町村会表彰として自治功労者である吉田前六戸町長、鈴木前田舎館村長、吉田前深浦町長の表彰伝達を行った。さらに、県町村会表彰として、自治功労者の阿部今別町長、相川鶴田町長、成田おいらせ町長のほか、一般職員144名を代表し、

鯨ヶ沢町の山本祐子氏に表彰状と記念品を授与した。

表彰終了後、来賓の宮下知事が祝辞を述べ、松林県町村議会議長会会長、千葉県財務部長、平尾県財務部市町村課長が紹介された。宮下知事は祝辞の中で専門人材の不足問題について、「県全体、あるいは圏域全体で専門職をどう確保していくかという議論を、これからしっかりと始めていかなければならない」と述べた。

## 議事

### 令和7年度 予算等を決定

小又会長が議長となって議事に入り、令和7年度事業計画案及び予算案など議案4件について審議し、それぞれ原案どおり承認、決定した。

○議案第1号 令和7年度青森県町村会事業計画案（概要） Ⅱ 町村の多くは農山漁村地域にあり、文化・伝統の継承はもとより、食料・エネルギーの供給、水源かん養、自然環境の保全等、極めて大きな役割を果たしてきた。しかしながら、東京一極集中が加

速し、町村は、急速な人口減少・少子高齢化や若者の人口

流出、労働力不足など多くの課題を抱え、また税源に乏しく厳しい財政運営を余儀なくされている。住民の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会の実現のため、町村は自主的・自立的に地域特性や資源を活かした施策を展開するとともに、災害に強く持続可能な活力のある地域づくりに取り組んでいかなければならない。

このため、県、全国町村会及び関係団体と連携を緊密にして、町村自治確立のため、諸課題の解決に向けた政務活動を、県内町村の創意と英知を結集しながら積極的に実施

する。

また、本会の主要事業である町村長の健康維持増進のための健康管理事業をはじめ、町村長並びに町村職員の研修、表彰、町村職員採用試験、法令外負担金の検討、広報活動等をこれまで以上に効果的・効率的に実施していく。

共済関係事業は、関係団体の財政の安定と町村職員等の福祉の向上に資するため、より一層の利用を促進し、町村の振興発展と活力ある地域社会の実現に寄与していく。

○議案第2号 令和7年度青森県町村会費案Ⅱ会費総額は、569万2千円とする。

○議案第3号 令和7年度青森県町村会一般会計予算案Ⅱ

来賓祝辞を述べる宮下知事

収入支出予算総額を、収入支出それぞれ2億4904万7千円（対前年度比42.8%増）とする。

○議案第4号 令和7年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案Ⅱ經常収支計を、4914万6千円とする。

## 決議（項目抜粋）

- 1 人口減少に歯止めをかけ、少子化対策をさらに強化するとともに、地方創生を強力に推進すること
- 1 実効ある物価高騰対策による地域経済の回復を図ること
- 1 地方交付税等の一般財源総額を確保すること
- 1 農林漁業者が将来にわたって意欲と希望を持って経営に取り組めるよう、経済のグローバル化に対応した持続可能な農林水産業の振興施策を講じること
- 1 農林漁業の振興による農山漁村の再生・活性化を図るとともに、都市と農山漁村の共創社会を実現すること
- 1 ALPS処理水の海洋放出に伴う、風評対策、水産業支援等の徹底を図るとともに水産業の振興、漁村の活性化に取り組むこと
- 1 こども・子育て政策を強化すること
- 1 医療・保健・福祉施策を強力に推進するとともに、公立・公的病院を中核として、医師確保対策をはじめとする地域医療提供体制の充実・強化を図ること
- 1 安全・安心で持続可能な地域公共交通の確立を図ること
- 1 防災・減災対策、国土強靱化を推進するとともに、道路、河川、生活環境等の整備促進を図ること
- 1 地域資源を最大限活用した経済・雇用施策及び観光振興を推進すること。

# 受賞おめでとうございませす

## 全国町村会表彰 自治功労者（敬称略）

町村長（在職4期以上退任）

上北郡 六戸町

吉田 豊

南津軽郡 田舎館村

鈴木 孝雄

西津軽郡 深浦町

吉田 満

## 青森県町村会表彰 自治功労者（敬称略）

町村長（在職10年以上）

東津軽郡 今別町

阿部 義治

北津軽郡 鶴田町

相川 正光

上北郡 おいらせ町

成田 隆

## 一般職の職員

（在職25年以上）

平内町 柴田正一、市川祐美子、須藤昌毅、山口香、阿部拓哉

外ヶ浜町 秋山昌希、馬場郁



全国町村会及び青森県町村会より表彰を受けた吉田前六戸町長（右上）、鈴木前田舎館村長（左上）、相川鶴田町長（右下）、成田おいらせ町長（左下）

子、本谷文明  
蓬田村 室谷君弘  
鱒ヶ沢町 尾崎敬一、碓谷勝  
中田書矢、長谷川匡寛、齊藤茂太、山中智聡、神一馬、本間真弥、山本祐子  
深浦町 児玉恵昭、神馬輝史、蝦名一裕、笹森公人、脇本憲士、紀本進、阿部丈亮、野呂友彦  
西目屋村 工藤達也

藤崎町 桂航一郎、飯塚紳一郎、飯塚直子、後藤伸一、宮川隆之、藤田優治、三浦拓洋  
大鰐町 宮元敬子、葛西仁、福田宏樹  
板柳町 成田鉄雄、金谷秀美  
鶴田町 石岡夏美  
中泊町 今雄大、太田準、熊木香織、成田みさき、木村将師、米塚健二  
野辺地町 小林知美  
七戸町 蛸澤克哉、内山工、乙供信子、櫻庭総明、今泉今日子、佐藤怜美、十枝内知子、田栗昌弘、大池昭広、中村憲

之  
六戸町 久田尚子、金淵秀一、高橋優子  
東北町 蛸沢真也、高松克利、吹越敬宏、甲田純、富岡賢治、阿部治、新山貴光、漆畑清輝、蛸名真一  
おいらせ町 久保彰子、板井英樹、柏崎陽子、成田和久、橘貢、種市健悦、山中大樹  
六ヶ所村 木村幸、種市誠、米田喜興志、沼尾光幸、佐々木真也、佐藤純一  
大間町 浅見法  
東通村 伊柳紀美雄、古川卓

也  
佐井村 若山晋司、金沢賢悟、東出真実、木下奈津子  
三戸町 村上祐之、佐々木幸子、住沢由布子  
五戸町 高谷英樹、清水秀正、土嶺幸代、三浦一恵  
田子町 清水田晃、清水田さなえ、渡邊真里子  
南部町 瀧田慎、工藤春枝、小坂壮大、根市泰弘、中村直美、留目俊孝、水梨勝人、工藤美紀、田名部真紀  
階上町 村元大介、太田さおり、濱谷彰  
新郷村 福山鋼蔵、長峯満、保土沢京子、村上智、谷地村光代  
中部上北広域事業組合 真琴坪裕美子、福島一郎、大塚うつみ、沼田利香、鎌本憲聖、生出智和、蛸名博文、萩野俊、橋本直貴、久保田雄、中原和樹、米内山章吾、大池奉文  
鱒ヶ沢地区消防事務組合 齋藤勝  
北部上北広域事務組合 畑中一洋、中村秀幸、村畑一峰、桜井直樹、米内孝行、古川嵩、佐藤貢、中村哲、山崎輝樹、小泉優、小泉光生、佐藤輝樹、赤石隆太、上野仁

# 今冬の豪雪被害を国に訴える

今冬の記録的な豪雪に伴い、除排雪経費や農業被害対策に関する財政支援を求め、本会は県、市長会とともに関係省庁への要望活動を実施した。

## ■特別交付税の確保に向けた緊急要望

1月23日、本会は県、市長会との3団体合同で、総務省

に対し「令和6年度特別交付税に関する緊急要望」(今冬の豪雪に係る除排雪経費の確保)を行った。

これは、今冬の豪雪により除排雪経費の増加が見込まれることから、国の財政支援を求め実施したもの。

要望には宮下知事、市長会の西会長、本会の山田副会長のほか、丸井県議会議長、花田県議会総務政策こども委員会委員長、さらに災害救助法が適用された市町村のうち高樋黒石市長、佐々木五所川原市長、相川鶴田町長が同行した。

総務省では村上総務大臣、原総務審議官、大沢自治財政局長、須藤大臣官房審議官(財

政制度・財務担当)と面談し、町村の実情を説明した。村上総務大臣への要望の際には江渡衆議院議員、津島衆議院議員、滝沢参議院議員も同席した。なお、要望書は県選出国會議員等にも提出した。

## ■特別交付税及び道路除排雪経費の確保に関する要望

2月13日、本会は県、市長会との3団体合同で、総務省、国土交通省、財務省に対し「令和6年度特別交付税及び道路除排雪経費の確保に関する要望」を行った。

要望には宮下知事、市長会の山本監事、本会の山田副会長が参加した。総務省では原総務審議官、出口官房長、大沢自治財政局長、国土交通省では吉岡事務次官、山本道路局長、財務省では菅野主計官と面談し、町村の実情を説明した。なお、要望書は県選出国會議員等にも提出した。

2月13日、本会は県、市長会との3団体合同で、総務省、国土交通省、財務省に対し「令和6年度特別交付税及び道路除排雪経費の確保に関する要望」を行った。

## ■農業被害対策に関する要望

3月19日、本会は県、市長会との3団体合同で、農林水産省に対して「令和6年12月からの豪雪による農業被害対策に関する要望」を行った。

これは、今冬の豪雪による果樹や農業用施設等の被害復旧に係る支援などを求め実施した。

要望には宮下知事、市長会の西会長、本会の葛西板柳町

長が参加し、農林水産省で滝波副大臣と面談した。葛西板柳町長からは農業被害が深刻

な町村では、農業従事者の意欲低下や新規就農者の減少にも影響が及びかねない状況にあることなど実情を説明した。

なお、要望書は県、市長会、本会のほか、県議会、市議会、議長会、町村議会議長会の6団体連名で作成され、県選出国會議員等にも提出した。



滝波農林水産副大臣に要望する葛西板柳町長(左から2番目)



村上総務大臣に要望する山田副会長(前列左から2番目)

# 町村長選挙結果

西目屋村長

桑田くわた

豊昭とよあき氏



任期満了に伴う西目屋村長選挙は、2月9日、投票票が行われ、現職の桑田豊昭氏(68)が再選を果たしました。  
(略歴) 村議会議長

大間町長

野崎のさき

尚文なおふみ氏



任期満了に伴う大間町長選挙は、1月19日、投票票が行われ、現職の野崎尚文氏(69)が再選を果たしました。  
(略歴) 町住民福祉課長

東通村長

畑中はたなか

稔朗としあき氏



任期満了に伴う東通村長選挙は、3月23日、投票票が行われ、現職の畑中稔朗氏(62)が再選を果たしました。  
(略歴) 村議会事務局長

## 青森県町村長等名簿

令和7年4月1日現在  
町村数30町村(22町8村)

町村	区分	町村長氏名	生年月日	当選回数	任期満了年月日	副町村長氏名
東郡	平内町	船橋茂久	S24. 7.17	4	R 9.11.14	山田光昭
	今別町	阿部義治	S25. 9.18	2	R 8. 7.23	飯田哲
	外ヶ浜町	山崎結子	S56. 6.21	2	R 7. 4.23	松橋稔
	蓬田村	久慈修一	S25. 8. 1	3	R 7.11. 8	小松生佳
西郡	鯨ヶ沢町	平田衛	S34.11. 1	2	R 7.12.26	加藤隆之
	深浦町	平沢一臣	S49. 9.21	1	R10.12.20	佐藤洋一
中郡	西目屋村	桑田豊昭	S32. 1.11	2	R11. 2.20	
南郡	藤崎町	平田博幸	S32. 6. 2	4	R 9.11.19	三上孝之
	大鰐町	山田年伸	S27. 3.11	4	R 8. 7.21	
	田舎館村	品川新一	S27. 2.21	1	R10.11.17	金枝尚明
北郡	板柳町	葛西健人	S34. 7.18	1	R 9. 4.29	長内伸夫
	鶴田町	相川正光	S28.10.29	3	R 8. 8.20	
	中泊町	濱館豊光	S34.10. 3	2	R 7. 4.23	横野彰吾
上北郡	野辺地町	野村秀雄	S38. 4.15	2	R 9.10.26	江刺家和夫
	七戸町	小又勉	S24. 1. 2	5	R 7. 4.23	仁和圭昭
	六戸町	佐藤陽大	S48.11. 4	1	R10. 1.27	円子富浩
	横浜町	石橋勝大	S16. 9.27	2	R10.12.11	菊池義規
	東北町	長久保耕治	S47.11.14	1	R 7. 4.23	沼尾啓吉
	おいらせ町	成田隆	S26. 2. 4	3	R 8. 3.25	小向仁生
	六ヶ所村	戸田衛	S22. 1.28	3	R 8. 7. 6	橋本晋
下北郡	大間町	野崎尚文	S30.11.17	2	R11. 1.18	
	東通村	畑中稔朗	S37. 7.14	2	R11. 4.12	
	風間浦村	富岡宏	S37. 4.27	3	R11. 2.18	
	佐井村	太田直樹	S50. 7.14	1	R 8. 4.26	田名部二郎
三戸郡	三戸町	沼澤修二	S42. 4.25	1	R10.11.16	本宿貴一
	五戸町	若宮佳一	S41.12.30	2	R 9. 6.26	大久保均
	田子町	山本晴美	S39. 4.10	4	R10. 1.14	福田博実
	南部町	工藤祐直	S30. 5.22	7	R 8. 2.11	佐々木俊昭
	階上町	荒谷憲輝	S45. 4.24	1	R 7.12.23	澤田充
	新郷村	櫻井雅洋	S27. 5.25	2	R 7. 5.28	横田堅悦

風間浦村長

とみおか  
富岡

ひろし  
宏氏



任期満了に伴う風間浦村長選挙は、2月2日、投票が行われ、現職の富岡宏氏（62）が3選を果たしました。（略歴）村教育委員会事務局副参事

## 理事会・生協支部委員会を開催

### 第1回理事会

本会は2月6日、青森市の共同ビルで令和7年第1回理事会を開催した。出席者は、小又会長をはじめ役員町村長10名。

理事会では、令和7年度事業計画などの議案4件並びに、決議案などの協議事項2件をそれぞれ原案どおり承認、決定した。事業計画及び予算案は2月27日開催の本会定期総会に提出する。

- 議案第1号 令和7年度青森県町村会事業計画案
- 議案第2号 令和7年度青

森県町村会会費案

○議案第3号 令和7年度青森県町村会一般会計予算案

○議案第4号 令和7年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案

### 協議事項

○協議事項1 決議案について

○協議事項2 令和7年の青森県町村会会長等の選任について

### 第1回生協支部委員会

本支部は、令和7年第1回支部委員会を開催し、令和7年度予算案について、原案どおり承認・決定した。

## 青森県町村会 常務理事兼事務局長

ひろ かつ やま ひろ  
宏 和 山 檜



### 檜山常務理事兼事務局長の略歴

- 昭和58年4月 弘前県税事務所主事
- 平成15年4月 税務課総括主査（青森県市町村税滞納整理組合滞納整理課総括主幹）
- 平成22年4月 中南県民局県税部課税第一課長
- 平成24年4月 税務課総括主幹（指導GM）
- 平成27年4月 市町村課総括主幹（税政GM）
- 平成29年4月 税務課課長代理
- 令和2年4月 市町村課副参事（青森県市町村総合事務組合滞納整理機構機構長）
- 令和3年4月 中南県民局県税部部长
- 令和4年4月 税務課課長
- 令和6年4月 財務部次長
- 令和7年3月 普通退職

### 議案

○議案第1号 令和7年度全国町村職員生活協同組合青森県支部会計予算案Ⅱ収入支出それぞれ3643万4千円（対前年度比53.9万8千円12.9%減）

○議案第2号 令和6年度全国町村職員生活協同組合青森県支部会計補正予算（補正第2号）案Ⅱ支出予算のうち、事業費から800万円、予備費から58万2千円を総務費に繰り入れる。

### 第2回理事会

本会は3月18日、青森市の共同ビルで令和7年第2回理事会を開催した。出席者は、小又会長をはじめ役員町村長11名。

理事会では、本会常務理事兼事務局長の選任及び会長の職務代理者について協議し、原案どおり決定した。

○議案第1号 青森県町村会常務理事兼事務局長の選任に

### 協議事項

○協議事項1 会長の職務代理者についてⅡ小又会長（七戸町長）が任期満了に伴い令和7年4月23日をもって町長を退任することから、退任後の会長職務代理者を山田副会長（大鰐町長）とする。

# 令和7年度 予算など決定

## 総合事務組合議会定例会

県市町村総合事務組合は2月27日、青森市のホテル青森で令和7年第1回議会定例会を開催した。出席者は小又管理者をはじめ、議員等9市町村長。

定例会では小又管理者が令和7年度予算など3件の議案と2件の報告事項の提案理由を説明し、それぞれ審議した結果、原案どおり議決、同意並びに承認した。

議案・報告は次のとおり。

○議案第1号 令和7年度組合一般会計予算案Ⅱ歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億1135万8千円とする。

○議案第2号 令和7年度組合市町村税等滞納整理特別会計予算案Ⅱ歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ689万1千円とする。

○議案第3号 県市町村消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例案Ⅱ消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、当組合の現行条例に所要の改正を行うもの。

○報告第1号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和6年専決第2号）青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

○報告第2号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和7年専決第1号）青森県市町村総合事務組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例



提案理由を説明する小又管理者

### 町村職員採用試験

#### 令和7年度実施概要と 令和6年度実施状況

町村等職員（一部事務組合等含む）の任用事務の公平・効率化を図るため、本会が町村等の要請に基づき実施する町村職員採用試験の令和7年度統一試験の概要は下表のとおり。

また、令和6年度は統一試験実施日の7月14日（日）と9月22日（日）の2回のほか、個別試験を実施した。各団体の申込状況は左表のとおり。

令和6年度町村職員採用統一試験申込者数（統一・個別合算）  
（単位：人）

団体名	職 種											合計		
	大学卒業程度			短大卒業程度			高校卒業程度			資格免許職				
	行政	土木	建築	一般	一般（障）	消防	土木	社会人	社会福祉	保健師	栄養士		看護師	作業療法士
平内町	14			5		5	2			3			29	
今別町	2			1						1			4	
外ヶ浜町				13									13	
蓬田村	5			7									12	
膝ヶ沢町				9			2	3					14	
深浦町				2						1			3	
西目屋村	3						2						5	
藤崎町	15	1								3			19	
大鰐町	11			7						3			21	
田舎館村	22		2										24	
板柳町	5			12	3					2		2	28	
鶴田町				12									12	
野辺地町	7			8									15	
七戸町	6			1	4			2		5			18	
六戸町	3			5	3	1		24	6				42	
横浜町	1			2						2			5	
東北町	2			4									6	
おいらせ町	17		4	6	2							5	34	
六ヶ所村	1			4						2			7	
大間町				2						1			3	
東通村	2			5	1			7					15	
風間浦村	1			3									4	
三戸町	3		2	1				6					12	
五戸町	5			6				4					15	
田子町				2				1		1			4	
南部町	8			2			2		7	1			20	
階上町	14	2		12	3			4	1	1	1		38	
新郷村								2		1			3	
中部上北広域事業組合				6		4							10	
上北地方教育・福祉事務組合				4									4	
膝ヶ沢地区消防事務組合						15							15	
北部上北広域事務組合				4		8							12	
合計	147	3	2	24	137	7	32	8	53	14	27	1	466	

### 令和7年度町村職員採用統一試験の概要

	第1回	第2回
試験日	7月13日（日）	9月21日（日）
区分	大学卒業程度、 資格免許職	資格免許職、 短大・ 高校卒業程度
場所	各試験実施団体で用意した会場 4月11日（金）まで	
実施申込	「令和7年度町村職員採用試験実施申込書」を本会に送付願います。	
受験者数の報告	6月2日（月） まで	8月4日（月） まで
個別試験	※受験者公募の手続きが受験者数報告期日に間に合うようご注意ください。	
問合せ先	統一試験日以外の期日に個別試験を実施する団体は、試験日の1か月前までに本会にご連絡ください。 青森県町村会 業務共済課 017 (723) 1331	

## 令和7年青森県広報コンクール審査結果

広報紙部門（総合の部）			
特選	弘前市	「広報ひろさき」	3月1日号※
準特選	青森市	「広報あおもり」	9月号※
広報紙部門（市部）			
入選	平川市	「広報ひらかわ」	9月号
佳作	八戸市	「広報はちのへ」	2月号
奨励賞	十和田市	「広報とわだ」	3月1日号
	むつ市	「広報むつ」	12月号
	黒石市	「広報くろいし」	6月号
広報紙部門（町村部）			
入選	東通村	「広報ひがしどおり」	2月1日号
佳作	おいらせ町	「広報おいらせ」	2月1日号
奨励賞	鶴田町	「広報つるた」	6月号
	東北町	「広報とうほく」	11月号
	新郷村	「広報しんごう」	8月号
広報写真部門（一枚写真の部）			
入選	鶴田町	「広報つるた」	5月号※
佳作	平川市	「広報ひらかわ」	10月号
奨励賞	八戸市	「広報はちのへ」	5月号
	平内町	「広報ひらない」	11月1日号
	板柳町	「広報いたやなぎ」	9月号
	東通村	「広報ひがしどおり」	7月1日号
広報写真部門（組み写真の部）			
入選	むつ市	「広報むつ」	9月号※
佳作	三戸町	「広報さんのへ」	11月号
奨励賞	南部町	「広報なんぶちょう」	8月号
	黒石市	「広報くろいし」	7月号
	東北町	「広報とうほく」	6月号
映像部門			
入選	青森市	「青森市に響き渡る八甲田丸の汽笛の爆音を真下で聞いてきた   広報現場カクニン！」	R6.10月号※
佳作	むつ市	「泉前総監ありがとうスペシャル【前編】市長、艦に乗る」	
奨励賞	五戸町	「広報ごのへまち 五戸ちゃんねる版10月号」	

※印は日本広報協会主催の全国広報コンクールへの推薦作品

## 広報紙部門（総合の部） 特選 弘前市「広報ひろさき」



## 「広報ひろさき」が特選

## 令和7年青森県広報コンクール 広報紙総合の部

本会に事務局を置く県広報広聴協議会は、1月30日、令和7年青森県広報コンクール審査会を開催した。

同コンクールは市町村の広報活動の向上を目的に開催しているもので、県内市町村から広報紙22点、写真45点、映像3点の応募があった。

6名の審査委員による厳正な審査の結果、広報紙総合の部で弘前市の「広報ひろさき」（令和6年3月1日号）が特選となった。

上位入賞作品は、日本広報協会主催の全国広報コンクールに県代表として推薦する。

## 令和7年度青森県内町村保健師 インターンシップ促進支援事業

対象者	県内町村へ保健師として就職することを検討する、県内看護系大学の看護学科に在籍する学生
対象経費	令和7年度に、県内町村で実施される保健師インターンシップ参加のために要した交通費及び宿泊費
金額	本会旅費規定に基づく

近年、町村では専門職の採用が困難な状況になりつつある。この課題に対応するため、本会では令和6年度に30町村

に、各町村においては、保健師インターンシップ受入について取組を強化することとしている。

## 町村の保健師人材確保に向けて 学生のインターンシップを支援

で構成する連絡会議を設置し、対応方向について検討を重ねてきた。

第2、3回の連絡会議では、

特に採用が難しくなっている保健師を取り上げ、インターンシップの受入が早い段階での志望動機の醸成と人材の確保につながる可能性が示された。

これを受け、本会では令和7年度に「青森県内町村保健師インターンシップ促進支援事業」を実施する。学生がインターンシップに参加しやすい環境を整えるため、交通費や宿泊費の支援を行うとともに、



問い合わせ先 ひらないまることグルメ館  
「ホタテ一番」  
TEL 017-764-0251

4月26日(土)から、道の駅ならぬ食の駅ご当地レストラン「ホタテ一番」にて2025年新メニューが提供されます。

人気商品の「ホタテの鉄板ステーキ付き寿司御膳」をはじめ、平内町のホタテをメインとした料理を多数提供しています。

週末は「ホタテ一番」に行GO!

所在地 平内町大字土屋字鍵懸56  
営業時間 11:00~15:00(L.O. 14:30)  
定休日 毎週水曜日

平内町で当地レストラン「ホタテ一番」新メニュー登場!

いまが旬!  
ひらないまこと  
**平内町**  
東津軽郡



問い合わせ先 ふじさき食彩テラス  
TEL 0172-65-3660

藤崎町産のりんご「ふじ」を100%使用したシードル「藤咲初恋」が新たに誕生。ラベルに登場するキャラクターの初恋を連想させるような甘酸っぱい風味が特徴で、食中酒として様々な料理におすすめです。ふじさき食彩テラス店頭(藤崎町大字榊字和田65-8)又はオンラインショップでお買い求めいただけます。

りんご「ふじ」発祥の地からふじりんごを使ったシードルが誕生!

いまが旬!  
ふじさき  
**藤崎町**  
南津軽郡



問い合わせ先 鶴田町役場 商工観光課  
TEL 0173-22-2111

「鶴の舞橋 春まつり」が4月19日から開催されます。園内には2000本ものソメイヨシノが咲き誇り、全長300mの日本一長い木造の三連太鼓橋「鶴の舞橋」と雄大な岩木山を一緒に見ることができます。

この時期の岩木山は、山頂付近に雪が残り、湖面に美しく映し出されます。春にしか出会えない絶景をお楽しみください。

■日時: 4月19日(土)~5月6日(火)  
■場所: 富士見湖パーク

鶴の舞橋 春まつり

いまが旬!  
つるたまたま  
**鶴田町**  
北津軽郡



問い合わせ先 ニコケーキ  
TEL 0176-51-0717



六戸町の町の木であるカエデからは、春の訪れを告げる樹液が取れます。今年も2月に館野公園で採取された樹液がメイプルシロップに加工され、町内のお菓子屋さん「nicocakes ニコケーキ」が「メイプルシロップバームクーヘン」を開発しました。メイプルタウン六戸町ならではの自然の恵みを生かした一品を、ぜひ味わってみてください!

六戸町産メイプルシロップを使ったメイプルシロップバームクーヘン誕生!

いまが旬!  
さくへのへま  
**六戸町**  
上北郡

いまが旬!

## 東北町

とうほくまち

上北郡

### 小川原湖畔の千本桜

ゴールデンウィーク期間中に毎年行われる「東北町桜まつり」メイン会場、小川原湖公園の千本桜は是非一度見に来てほしい観光スポットのひとつです。夜にはライトアップされるので、日中とはまた違った幻想的な桜のトンネルを歩くのもおすすめです。



問い合わせ先 東北町役場 商工観光課  
TEL 0176-56-4148

いまが旬!

## おいらせ町

おいらせまち

上北郡

### 自然満喫!

### 下田公園を楽しもう!

春の下田公園は、真っ白な仏炎苞を開いた湿生花園の水芭蕉や、800本以上の美しい桜が咲く観光名所です。公園内の展望台から見える一面桜色の景色はまさに絶景。

また、5月には大人気のキャンプ場も営業が始まり、鳥のさえずりと豊かな自然を感じながら初夏の爽やかな季節を満喫できます。皆さんぜひお越しください!



問い合わせ先 おいらせ町役場 商工観光課  
TEL 0178-56-4703

いまが旬!

## 東通村

ひがしあきむら

下北郡

### のぼれる灯台! 尻屋埼灯台

本州最北東端にある尻屋埼灯台は、全国に16基しかない登れる灯台です。

高さ約33mとレンガ造りでは日本一を誇り、海の向こうには北海道の恵山まで見ることができ、下北半島側は釜臥山と恐山山地の山並みが海と空と大地のコントラストを描きます。ぜひてっぺんまで登って360度の絶景を体験ください!

※天候状況により参観できない場合もあります。参観の可否は燈光会HP尻屋埼灯台ページから確認できます。



問い合わせ先 燈光会尻屋埼支所  
TEL 0175-47-2889

## ●お知らせとお願い

「あおもり町村自治」は、会務活動状況及び災害共済諸事業の啓発事項、県市町村総合事務組合及び内部団体の活動状況のほか、町村長の紹介及び各町村の特集記事等を掲載し、3カ月に1回季刊発行しています。

本ページの「町村トピックス いまが旬!」は、各町村の時期、季節の旬の情報をPRするコーナーで、イベント、観光スポット、施設、特産品、町の話・出来事などが満載!

各町村で、本紙への掲載希望事項等がありましたらご連絡ください。また、表紙写真や関連記事等掲載依頼の際は、ご協力をよろしくお願いいたします。

## ■ 共済契約できる自動車

1. 共済契約者の所有する
2. 共済契約者と同一世帯に属する親族(同居の親族)の所有する

- 自家用普通・小型乗用自動車
- 自家用軽四輪自動車
- 自動二輪車 ● 原動機付自転車

## ■ 共済掛金と共済金額

組合員のニーズに合った選択ができるよう、共済金額はA型とB型の2タイプです。

共済金額	用途及び車種 区分	共済掛金額 (年間)			
		自家用普通・小型乗用 小型貨物車(660cc超)	自家用軽四輪乗用・ 貨物車(660cc以下)	自動二輪車 (125cc超)	原動機付自転車 (125cc以下)
A型	対人賠償	無制限			
	対物賠償	1,000万円	30,000円	19,000円	12,000円
	自損事故傷害	1,500万円			
	限定搭乗者傷害	500万円			
B型	対人賠償	無制限			
	対物賠償	無制限	33,000円	21,000円	14,000円
	自損事故傷害	1,500万円			
	限定搭乗者傷害	1,000万円			

※無共済等自動車傷害共済・他者運転特約も自動付帯。 ※自賠償保険と共済金の一括払も実施しています。

※契約車両(自動二輪車、原動機付自転車を含む)が、事故・故障またはトラブルで自力走行できなくなった場合、レッカーけん引や30分程度の応急処置などを手配するロードサービスを実施しています。

## 車両共済(保険)のごあんない

- ◎ 共済契約されると、車両共済(保険)に加入することができます。
  - ◎ 車両共済(保険)は、対人賠償・対物賠償等を補償する全国町村職員生活協同組合自動車共済とは別に加入するもので、**ご自身のお車の損害**を補償する制度です。
  - ◎ 車両共済(保険)は、損害保険ジャパン(株)の商品(一般自動車保険の車両保険)です。保険についてのご説明、保険料見積、契約締結等は、取扱代理店(株)千里が行います。
- 車両共済(保険)に関するお問い合わせ先 TEL 0120-731-087

いつでもご加入いただけますので下記までお問い合わせ願います。

問合せ先 全国町村職員生活協同組合青森県支部  
青森県町村会業務共済課 TEL 017 (723) 1331



掛金が一律！等級制度がありません！

# 自動車共済

## 青森県町村会等事務分担

(令和7年4月1日現在)

### 青森県町村会

常務理事兼  
事務局長

檜山和宏

課・職名・氏名	主要担当業務
<b>総務課</b> 副参事 上原俊一郎 主幹専門員 吉本 知己 主 事 藤田しのぶ 主 事 内山 大輔 主 事 川村 将慶 臨時事務手 若佐 早苗	人事、規約・諸規程の改廃、 予算、関係諸団体等との連絡 調整、各業務の調整、総会そ の他の諸会議、総務厚生委員 会、顧問弁護士、表彰、軽自 動車税申告台数調べ、文書の 收受・発送、各団体の予算経 理、現金・有価証券の出納・ 保管、決算、物品の出納・保 管、他の所管に属しないこと
<b>業務共済課</b> 総括主幹 大坂 謙 主幹専門員 原子美香子 主 査 嶋田 裕哉 主 査 伊勢田睦美 主 事 山田 健人 臨時事務手 ※川井 恵美	(業務関係) 政務調査委員会、提言、要望、 市町村長・職員の研修、町村 職員採用試験、広報、町村の 魅力発信事業の助成、町村自 治振興調査研究、県広報広聴 協議会、全国山村過疎地域振 興連盟県支部、発電関係市町 村全国協議会県支部 (共済関係) 公有建物・自動車共済、職員 火災・自動車共済、特定疾病 保険、任意共済、団体生命共 済、個人年金共済、総合賠償

確かな安心を！いつでも申し込み可能

# 火災共済



## 小さな掛金で大きな安心

### ■共済契約できる物件

- 共済契約者の所有する居住用建物およびその建物内にある動産
- 共済契約者と同一世帯に属する親族が所有し、かつ、共済契約者が現に居住する建物およびその建物内にある動産

### ■共済掛金と共済金額

共済掛金（年額）は共済契約1口（10万円）につき60円です。  
 契約額の最高限度は、600口（建物400口、動産200口）で、6,000万円（風水雪害は450万円）を限度に補償します。

共 済 契 約 の 最 高 限 度 額			
区 分	口 数	共済金額	共済掛金
建物のみの場合	400口	4,000万円	24,000円
動産のみの場合	200口	2,000万円	12,000円
建物と動産を併せた場合	600口	6,000万円	36,000円

※水廻り・鍵開けでお困りの際、専門業者を手配し、水漏れを止めたり、紛失した鍵を開ける等の応急処置をするサービス（ホームアシスタンスサービス）を実施しています。

### 風水雪害特約制度

- ◎火災共済契約に任意で付加することができる特約制度です。風水雪害による損害に共済金を支払います。
- ◎この特約を付加することで、火災共済契約の風水雪害共済金に加算して、損害額の50%または火災共済契約額の50%のいずれか少ない額を限度に、風水雪害特約共済金が支払われます。（ただし、風水雪害共済金と特約共済金の支払合計額が3,000万円を超える場合、3,000万円が限度となります。）
- ◎特約共済掛金は、一口（10万円）につき50円です。（火災共済契約の契約口数と同口数を付加していただきます。）

専 門 員 横山 麻美 専 門 員 小林 紀子 専 門 員 福井 宏 専 門 員 藤田 昭 主 事 ※ 福井 伸 主 事 佐々木 駿 主 査 長内 泰樹 滞 納 整 理 課 長 三浦 智将 平野 法泉 諏訪 龍夫 機 構 課 市町村税滞納整理機構 滞 納 整 理 課 市町村税等の滞納整理に関する事務	主 事 川村 将慶 主 事 内山 大輔 主 査 藤田しのぶ 副 参 事 上原俊一郎 主 幹 専 門 員 吉本 知己 総 務 課 課・職名・氏名 主要担当業務 消防団員等公務災害補償等に関する事務、非常勤職員公務災害補償等に関する事務、自治会館の管理・運営に関する事務	青森県市町村総合事務組合 事務局長 檜山和宏	※は新採用 補償保険、災害対策費用保険、消防設備資金の融資
---	--	---------------------------	----------------------------------

# にんにくと言えば田子町

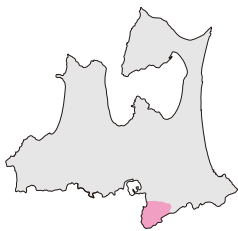


たっこにんにく

今でも、「にんにく

田子町は、青森県の最南部に位置し秋田県・岩手県と接する県境の町であります。田子町と言えば「にんにく」と言うイメージがあるのではないでしょうか。にんにく栽培は令和7年で62年目となり、数ある課題を一つ一つ克服して70年80年へと繋げていきな

いたしたが、独特の匂いゆえに敬遠されていたのも事実です。東京のスーパーでの販売促進活動へ参加した時、「そんな匂いが強いものは、土曜の夜にしか食べられないよ」というお客様の声を思い出します。確かに、電車通勤や商談などで迷惑をかける、不利になるという事なんでしょう。それと、「にんにくは一片使ったらどう保管すればよいのか」という質問の多さでした。にんにくは香りづけ、または、スパイスとして少量使うものという利用の仕方が主なんだなと感じ、もっと沢山使用する料理を知らない、にんにくの美味しさや機能性は伝わらないのだと感じました。



## 田子町長

はるみ 晴美  
やまもと 山本



青森県の最南端にあり、岩手県と秋田県に接する県境のまち。「たっこ」の由来は諸説あり、アイヌ語で「小高い丘」を意味する「タブコブ」からきているという説が有力。その名のとおり町全体に穏やかな山並みと豊かな自然が広がっています。その自然が作り出す良好な気象条件と清流を活かした農業や畜産が盛んです。

くは料理にコクと旨味をもたすものとして、カレーや豚汁にごろごろ入れると美味しいですよ」と説明する事が多いですし、田子にんにくを美味しく頂くには？の質問には、「すりおろして冷やっこに」「すりおろして刺身に、特にイカ刺しがうまいですよ」素揚げにして『ほくほくとしたにんにく』を頂くのもいいですね」とアドバイスします。しかし、スーパーで買えば高価なのにんにく。ごろごろと沢山使えない気持ちも良くわかります。

メ、ガーリックステーキごはんです。ウエルカムドリンクのタッコラ、全てにんにくを使った9種類の前菜、肉巻き寿司の合間に食べる蒸しにんにく、デザートのにんにくアイス、完食するとLクラスのにんにく1個を食べたことになるランチという設定。匂いに辟易とするのではないかと？という心配は無く、一度熱を通したにんにくは独特の匂いはしないものです。ですが、収穫時期の田子町は町中にんにくの匂いに溢れています。ドラキュラの立ち入りは禁止されていますが、皆さんは大歓迎。心よりお待ち申し上げております。にんにくを体験しに来てください。



田子ガーリックステーキごはん2025 ver